

【議題1】 地域包括支援センターが介護予防ケアマネジメント及び指定介護予防支援の業務の一部を委託できる指定居宅介護支援事業所について 【承認事項】

承認には、地域包括支援センターが公正中立の立場で委託を実施しているかの判断が必要である。なお、平成17年度地域包括支援センター運営協議会において、「年数回の運営協議会での事前承認は難しいため、過度に委託先が偏っていないか判断の上、豊田市が随時決定し、運営協議会の事後承認を受ける」とされている。

1 新規に委託契約を締結した事業所（令和7年1月～令和7年6月）

該当なし

2 委託の偏りについて（P2～3 参照）

事後承認内容：地域包括支援センターが居宅介護支援事業所に委託している介護予防ケアマネジメント及び指定介護予防支援について、委託件数の50%以上を占める居宅介護支援事業所への委託に正当な理由があると認められるため、公正中立の立場で委託を実施していることの承認

計算方法：（最大委託件数／全委託件数）%

最大委託件数：委託先の中で最も件数が多い事業所の委託件数

基準：介護予防ケアマネジメント及び指定介護予防支援の委託先が、正当な理由なく特定の指定居宅介護支援事業所に偏っていない
（50%以上の場合は、正当な理由を記載）

3 参考（承認の根拠）

豊田市地域包括支援センター運営協議会設置要綱
（運営協議会の所掌事務）

第3条 運営協議会は、次の各号に掲げる事項の承認に関する事項を所掌する。

（1）センターの設置等に関する次に掲げる事項の承認に関すること

④ センターが介護予防ケアマネジメント（第1号介護予防支援事業）及び指定介護予防支援の業務の一部を委託できる指定居宅介護支援事業所

(2)地域包括支援センター運営協議会に関すること

令和7年6月分

地域包括支援センター	指定居宅介護支援事業所	全委託件数	最大委託件数	割合(%)	50%以上の理由
笑いの家地域包括支援センター	居宅介護支援事業所笑いの家	4	4	100.0	利用者希望のため
みのり園地域包括支援センター	ライフサポート介護センター豊田南 居宅介護支援事業所	2	2	100.0	
いなぶ包括支援センター	いなぶ介護支援事業所	1	1	100.0	委託先が僅少のため
地域包括支援センター藤岡の楽園	ふじのさと介護プランセンター	1	1	100.0	
地域包括支援センターとよた苑	日本介護サービス株式会社	4	3	75.0	
ふじのさと包括支援センター	ふじのさと介護プランセンター	3	2	66.7	
足助包括支援センター	足助病院 介護保険相談室	23	14	60.9	利用者希望のため
つつみ園地域包括支援センター	居宅介護支援事業所ブルーム	10	5	50.0	
ふくしの里包括支援センター	ナイスプランふくしの里	6	3	50.0	
ひまわり邸地域包括支援センター	ケアステーションきらら豊田日之出	4	2	50.0	
みなみ福寿園地域包括支援センター	居宅介護支援ジョイプラン	4	2	50.0	
石野の里地域包括支援センター	居宅介護支援事業所J O・さざんか 石野の里ケアプランセンター	2	1 1	50.0	委託先が僅少のため
豊田地域ケア支援センター	あびお居宅介護支援事業所 ケアプランセンターつばさ下林	2	1 1	50.0	
豊田福寿園地域包括支援センター	ベネッセ介護センター春日井 幸の風ケアプランセンター	2	1 1	50.0	

①介護予防ケアマネジメント

地域包括支援センター	指定居宅介護支援事業所	全委託件数	最大委託件数	割合(%)	50%以上の理由
まどいの丘包括支援センター	スマイリング SPREAD ステーション	2	2	100.0	
つつみ園地域包括支援センター	ライフサポート介護センター豊田南居宅介護支援事業所	1	1	100.0	
ひまわり邸地域包括支援センター	ウィズケアプランセンター	1	1	100.0	
ふくしの里包括支援センター	ナイスプランふくしの里	1	1	100.0	
わかばやし園地域包括支援センター	居宅介護支援事業所太陽・豊田	1	1	100.0	
石野の里地域包括支援センター	石野の里ケアプランセンター	1	1	100.0	
地域包括支援センターくらがいかい	メグリア ケアプラン野見山	1	1	100.0	
地域包括支援センターとよた苑	メグリア ケアプラン野見山	1	1	100.0	
地域包括支援センター保見の里	あぴお居宅介護支援事業所	1	1	100.0	
豊田厚生地域包括支援センター	居宅介護支援事業所笑いの家	1	1	100.0	
豊田地域ケア支援センター	幸の風ケアプランセンター	1	1	100.0	
足助地域包括支援センター	居宅介護支援事業所JO・さざんか 足助病院 介護保険相談室	4	2 2	50.0	
ほっとかん地域包括支援センター	ケアプランセンターつばさ下林 居宅介護支援事業所太陽・豊田	2	1 1	50.0	
みなみ福寿園地域包括支援センター	居宅介護支援ジョイプラン 居宅介護支援事業所ブルーム	2	1 1	50.0	
社協包括支援センター	ケアプランセンターつばさ下林 居宅介護支援事業所豊水園	2	1 1	50.0	
笑いの家地域包括支援センター	居宅介護支援事業所笑いの家 居宅介護支援事業所豊水園	2	1 1	50.0	

委託先が僅少のため

②指定介護予防支援

【議題2】令和6年度地域包括支援センター事業報告及び収支決算について

【承認事項】

I 事業報告

1 地域包括支援センター業務

(1) 総合相談支援業務

ア 総合相談

区分	令和6年度
相談件数（延べ）（電話、来所、訪問等）	61,800 件
相談内容別件数（延べ）（介護、日常生活、権利擁護など）	88,379 件

※令和5年度中に統計方法の整理を行ったため、令和5年度分の掲載はなし。

イ 地域包括支援ネットワークの構築

地域包括支援センターが、民生委員や「高齢者見守りほっとライン」の協力機関等に、通報例をまとめた実績報告を配布するなどの周知活動を行った。また、協力機関のうち、「みまもりほっとパーキング事業」にも登録いただいている機関に、改めて駐車場提供の制度周知の文書を送付したことにより、廃業や代表者の変更による登録辞退が見受けられたが、円滑な制度運用につなげることができた。

区分	令和6年度	令和5年度	前年度比
見守りほっとライン協力機関登録件数（累計）	2,381 件	2,440 件	97.6%

ウ 実態把握

地域の高齢者の集いの場へ出向くことで、高齢者の実態把握に努めた。ひとり暮らしの方へは、戸別訪問や電話等による方法を通じて実態把握に注力した。

区分	令和6年度
実態把握（延べ）	10,047 件

※令和5年度中に統計方法の整理を行ったため、令和5年度分の掲載はなし。

(2) 権利擁護業務

日常生活自立支援事業、成年後見制度の活用促進や、高齢者虐待への対応については、適切な関係機関につなぐことで、連携して支援を実施することができた。

消費者被害防止に関する啓発については、自治区や高齢者クラブ等の会合の機会をとらえ、管内の交番等とも連携しながら、被害防止の啓発や特殊詐欺の状況を伝えるほか、季刊誌の地区回覧等を通じて、地域住民に向けて広く注意喚起を行った。

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

介護支援専門員どうし及び介護支援専門員と地域包括支援センターとの交流会を開催し、顔の見える関係づくりを行った。また、最新の地域資源や市の取組みの紹介、介護報酬改定についての情報交換を行うほか、地域包括支援センターが居宅介護支援事業所に訪問することを通じて、介護支援専門員が地域包括支援センターに相談しやすい環境づくりに配慮した。

(4) 認知症初期集中支援推進事業

医療や介護サービスを受けていない、又は中断している認知症の人やその家族に早期に関わる「認知症初期集中支援チーム」の活動により、特に困難なケースに対して短期集中的に介入して早期診断・早期対応に向けた支援を実施した。

当事業は平成29年度から開始され、令和5年度からは後方・伴走支援に重点を置いて支援している。令和6年度には地域包括支援センター職員へのアンケートを実施し、認知症疾患医療センターなどの地域の関係機関と地域包括支援センターが連携しながら困難ケースへの支援ができていることを確認できた。

区分	令和6年度	令和5年度
支援決定件数（※）	7件	11件
訪問件数（延べ）	187件	190件
関係機関との連絡調整（延べ）	227件	358件

※当該年度に相談があったケースの内、チームによる支援が決定した件数

(5) 地域ケア会議

地域ケア個別会議では、困難ケースなどに対して地域包括支援センターが中心となって医療・介護の専門職、地域の関係者と連携して高齢者を支援した。また、自立支援版については平成30年度から多職種によるケーススタディを行っており、地域で働く薬剤師、栄養士、歯科衛生士などの幅広い専門職が参加し、自立に資するケアマネジメントの向上に寄与している。また、全体会では高齢者向け福祉サービス事業所において先進的な取り組みをしている講師を招いて「本人が望む自立支援」について学びを深めることができた。

区分	令和6年度	令和5年度
地域ケア個別会議（事例検討）	49回	52回
多職種で自立支援を考える会（自立支援版）	19回 (参加 475人)	19回 (参加 432人)
地域ケア推進会議（運営協議会）	2回	3回

2 第1号介護予防支援事業

要支援 1、2 認定者定者又は介護予防・生活支援サービス事業対象者への支援（総合事業利用者）

区分	令和6年度	令和5年度	前年度比
介護予防ケアマネジメント人数（延べ）	18,664人	17,705人	105.4%
委託率	1.8%	2.6%	—

3 指定介護予防支援

要支援 1、2 認定者への支援（予防給付の利用者）

区分	令和 6 年度	令和 5 年度	前年度比
予防給付人数（延べ）	33,154 人	30,829 人	107.5%
委託率	4.3%	5.2%	—

4 上記 2、3 に関わる対応

要支援 1、2 認定者又は介護予防・生活支援サービス事業対象者への支援

区分	令和 6 年度
介護予防ケアマネジメント対応件数（延べ） （電話、来所、訪問、関係機関調整等）	123,791 件

※令和 5 年度中に統計方法の整理を行ったため、令和 5 年度分の掲載はなし。

5 任意事業

（1）市独自事業

「地域包括支援センター職員研修計画」を策定し、新任期・現任期・管理期の階層ごとに業務に必要な知識・技術を習得できるよう、研修を 36 回実施（延べ 529 人受講）した。

地域包括支援センタースタッフ協力事業では、5 つのブロックで職種ごとに課題を検討するチーム活動（32 回開催）を行い、地域包括支援センター受託法人の枠を超えた専門職同士のつながりの構築に努めたほか、情報共有や意見交換を行うことで、業務の質の向上に努めた。

専門職メンター制度（新任職員 6 人活用）では、職員の経歴に配慮しながら、先輩職員と新任職員をマッチングさせ、新任職員が相談できる体制を提供することで、離職防止、業務への意欲向上などの支援を行うことができた。

地域包括支援センター人材育成等計画事業では、各法人が計画に沿った人材育成に取り組むことで、職員の離職防止のみならず、職員の資質向上や職場環境整備を推進した。

（2）認知症地域支援推進業務

認知症サポーター養成講座については、年間のサポーター養成者数の目標値である 2,800 人に到達しなかったものの、全体の 45%が教育機関で開催されており若い世代への働きかけが進んだ。また、全体の約 20%が企業の従業員向けに開催されており、就労世代において発症する若年性認知症についての理解を促している。

認知症ミニ講座は、短い時間でも認知症を知るきっかけとして令和 6 年度からカウントしており、受講者が多数あった。認知症サポーター養成講座を開催する時間（60～90 分）の確保が難しい場合は、導入講座として認知症ミニ講座を開催し、次の機会に認知症サポーター養成講座の開催を勧奨するなどの働きかけをしている。

区分	令和 6 年度	令和 5 年度
認知症サポーター養成講座開催	98 回	98 回
サポーター養成者数（単年）	2,434 人	2,588 人
ステップアップ講座受講者数	453 人	230 人
認知症ミニ講座	1,715 人	－

(単位：円)

Ⅱ 令和6年度地域包括支援センター収支決算

番号	地域包括支援センター名	職員 配置	収 入					支 出	
			市委託料 (A)	介護報酬総額 (B = C + D)	介護予防支援 (C)		介護予防マネジメント (D)	合計 (A + B)	総合計 (その他収入含む)
1	社協包括支援センター	5	32,257,233	13,095,440	7,550,447		5,544,993	45,352,673	45,352,673
2	ふじのさと包括支援センター	4	24,729,945	5,332,326	4,283,640		1,048,686	30,062,271	30,062,271
3	めぐもりの里包括支援センター	3	20,027,798	5,050,085	3,220,193		1,829,892	25,077,883	25,077,883
4	いなぶ包括支援センター	3	21,057,250	3,670,275	1,816,498		1,853,777	24,727,525	27,508,865
5	まどいの丘包括支援センター	3	19,887,081	5,995,455	3,816,489		2,178,966	25,882,536	25,882,536
6	ふくしの里包括支援センター	3	19,698,016	3,317,440	2,039,899		1,277,541	23,015,456	23,015,456
7	ほっとかん地域包括支援センター	6	30,067,507	20,097,544	13,181,799		6,915,745	50,165,051	50,165,051
8	豊田地域ケア支援センター	4	15,472,578	5,787,059	4,173,751		1,613,308	21,259,637	21,259,637
9	豊田厚生地域包括支援センター	4	28,556,453	8,241,273	5,006,996		3,234,277	36,797,726	36,797,726
10	トヨタ地域包括支援センター	6	45,220,000	15,532,064	9,272,534		6,259,530	60,752,064	62,633,901
11	地域包括支援センターとよた苑	5	33,008,010	13,031,165	7,097,231		5,933,934	46,039,175	46,136,695
12	みなみ福寿園地域包括支援センター	5	22,406,851	11,140,289	7,625,990		3,514,299	33,547,140	33,547,140
13	地域包括支援センターかずえの郷	5	33,425,253	7,798,158	6,716,296		1,081,862	41,223,411	41,223,411
14	豊田福寿園地域包括支援センター	5	27,871,927	7,677,820	4,998,527		2,679,293	35,549,747	35,554,271
15	みのり園地域包括支援センター	5	21,187,286	7,169,897	4,903,946		2,265,951	28,357,183	28,357,183
16	つつみ園地域包括支援センター	5	21,258,816	9,462,100	5,938,485		3,523,615	30,720,916	30,720,916
17	わかばやし園地域包括支援センター	5	19,192,001	8,851,567	6,084,936		2,766,631	28,043,568	28,043,568
18	足助地域包括支援センター	5	31,290,672	7,638,697	5,572,113		2,066,584	38,929,369	38,929,369
19	笑いの家地域包括支援センター	4	22,974,572	8,185,626	4,851,891		3,333,735	31,160,198	31,160,198
20	ひまわりの街地域包括支援センター	5	23,400,049	12,231,436	7,866,804		4,364,632	35,631,485	35,631,485
21	地域包括支援センターくらがいがけ	5	27,790,500	14,620,282	9,960,258		4,660,024	42,410,782	42,410,782
22	こさの里地域包括支援センター	5	30,314,663	8,863,024	6,115,225		2,747,799	39,177,687	39,184,775
23	ひまわり邸地域包括支援センター	5	22,166,036	13,395,586	8,308,859		5,086,727	35,561,622	35,561,622
24	地域包括支援センター保見の里	5	33,831,322	6,133,928	3,785,571		2,348,357	39,965,250	40,168,540
25	石野の里地域包括支援センター	3	20,995,000	3,500,649	2,830,786		669,863	24,495,649	24,792,074
26	地域包括支援センター猿投の楽園	4	26,810,430	3,348,928	2,325,572		1,023,356	30,159,358	30,159,358
27	地域包括支援センター益雷の楽園	5	32,032,265	7,488,996	4,952,697		2,536,299	39,521,261	39,521,261
28	地域包括支援センター藤岡の楽園	4	27,832,000	3,756,674	2,891,469		865,205	31,588,674	32,583,132
29	基幹包括支援センター	5	40,209,405	0	-		-	40,209,405	40,209,405
30	認知症初期集中支援チーム	2	16,581,380	0	-		-	16,581,380	16,581,380
合 計		133	791,552,299	240,413,783	157,188,902		83,224,881	1,031,966,082	1,032,278,504

※職員配置は委託積算上の配置人数を記載

【議題3】令和6年度地域包括支援センター事業評価結果の概要について

【承認事項】

※結果の詳細については別冊「令和6年度地域包括支援センター事業評価報告書」参照

1 事業評価の全体像

【別冊 報告書 P1】

2 豊田市の事業評価について

(1) 事業評価の目的

【別冊 報告書 P4】

地域型包括支援センター（以下、地域型センターという）は、担当地区の課題や状況を分析し、それぞれの地域に適した事業計画を立て、地域課題の解決を目指す。また、基幹型包括支援センター（以下、基幹型センターという）は、地域型センターの後方支援と認知症初期集中支援チームの業務において事業計画を立て、地域型センターの統括機関として機能強化を目指す。

このように地域型センター及び基幹型センターが自ら計画を立て実施した事業について、地域型センター・基幹型センター（以下、包括支援センターという）と市の双方で評価を行い、取組内容について精査、改善をすることにより螺旋状に事業の質を高め、市民サービスの向上を図ることを目的としている。

なお、地域型センターの事業評価は、介護保険法第115条で実施することが規定されている。

(2) 評価方法

【別冊 報告書 P5】

事業評価表（【別冊】資料4）に基づき、包括支援センターが設定した3項目の事業目標の達成状況について、以下の手順で評価する。

1.各包括支援センターの自己評価⇒ 2.市の評価⇒ 3.運営協議会にて報告

(3) 令和6年度取組評価と今後の取組の方向性

【別冊 報告書 P6～8】

令和6年度は、3か年計画の初年度であり、前計画3年間の具体的な成果、活動目標に対する未達成事項及び改善点を踏まえ、今後の方向性を明確にした。

地域型センターは、地域行事や他機関主催のイベントへの出席や、若年層にも裾野を広げた認知症啓発など、柔軟な発想や事業展開により、地域住民への支援や地域でのネットワークを充実させてきた。

基幹型センターは、地域型センターへのヒアリングや事業視察を継続的に行った。また、事業実施への支援や個別支援への相談支援、研修の受講勧奨等を行い、地域型センターが事業に取り組みやすい環境となるよう後方支援を実施した。

初年度の活動目標について、全ての包括支援センターで概ね達成した。今後も、幅広い世代への認知症啓発や、実態把握の拡充等を通して個別支援の強化を図るとともに、関係機関との連携を意識しながら業務を遂行していく必要がある。

(4) 令和6年度包括支援センター事業評価結果 **【別冊 報告書 P6～8】**

全包括支援センターが、自ら設定した3つの目標をすべて達成した。

4つの項目（①総合相談支援事業、②権利擁護事業、③包括的・継続的ケアマネジメント支援事業、④認知症に関する支援）について、取組例を紹介する。

(5) 地域型センターの具体的取組事例 **【別冊 報告書 P10～23】**

各地域型センターの取組事例を紹介する。

【議題4】 令和7年度地域包括支援センター事業計画及び収支予算について

【承認事項】

I 事業計画

1 実施内容

包括支援センターが担当地域の課題や状況を分析し、それぞれの地域に適した業務内容について事業計画を立て、地域課題の解決促進を目指す。包括支援センターが実施した事業に対し、包括支援センターと市で評価を行い、取組内容について精査・改善をすることで、事業の質を高め、市民サービスの向上を図ることを目的とする。

<スケジュール>

時 期	内 容
～3月21日	地域包括支援センター（以下「地域型センター」という。）が事業計画書を市へ提出 ※市の運営方針及び委託仕様書を踏まえ、各地域型センターが担当地区の地域課題を捉えて、その課題解決に向けて必要な取組や重点的に実施する取組について計画する。
4月 9日 ～4月28日	基幹包括支援センター（以下「基幹型センター」という。）が地域型センターのヒアリングを実施 （基幹型センターのヒアリングは市が実施）
5月～	基幹型センターによる地域型センターの支援 進捗管理・相談対応
2～3月（予定）	基幹型センターが地域型センターのヒアリングを実施 （基幹型センターのヒアリングは市が実施）

2 事業計画推進の考え方

- （1）取組プロセス重視の評価基準とする。
- （2）地域特性や地域課題を踏まえ、3年後を見据えた長期的な目標を設定する。
- （3）地域住民にとってどのような地域にしていくことがよいかを考え、それに向かうに当たり自分たちや地域に足りないものを職員全員でよく考えて、目標を設定する。そのプロセスを重視する。
- （4）目標に向けて実際に取組むに当たり、予定された内容通りに行えない状況となった場合、どのように対処していくかを職員間でよく考え、対処するプロセスを重視する。
- （5）取り組んだ結果から改善点を見つけ、次年度の取組へつなげる。
- （6）基幹型センターが地域型センターの支援を主体的に行う。
（計画の実施にあたり基幹包括支援センターが助言や直接支援等(計画変更の相談含む)を行う。計画や実績のヒアリングは基幹型センター主導で実施する。）

3 令和7年度計画概要

(1) 地域型センターの目標内容（主なもの）

ア 総合相談支援事業

- ・ ひとり暮らし高齢者訪問等で緊急連絡先の確認、日頃の様子などを民生委員児童委員地区協議会などで共有する。
- ・ 地域からの相談を受けて、高齢者を含む複合的な課題を抱えている世帯への支援について、支援会議等を通じて他機関とのネットワーク構築を行う。
- ・ 相談時等に地域資源や集いの場の情報提供を行うなかで、社会資源マップ、とよた多世代参加支援プロジェクトを活用し、集いの場へコーディネートを行う。

イ 権利擁護業務

- ・ ひとり暮らし登録者等へ地域包括支援センターの周知、消費者被害防止啓発の活動を行う。

ウ 包括的・継続的ケアマネジメント業務

- ・ 居宅介護支援専門員からの相談を受けて、地域ケア個別会議や事例検討会を開催する。
- ・ 居宅介護支援専門員と共に利用者宅を訪問することで情報共有を行う。

エ 認知症地域支援推進員に関すること

- ・ 銀行、自動車会社、飲食店、美容院、託児所従業員等に認知症サポーター養成講座を実施する。
- ・ これまでの認知症サポーター養成講座の受講者に声をかけ、ステップアップ講座の受講を勧奨し実施する。
- ・ 認知症当事者が認知症カフェに参加し、認知症カフェ内で社会参加（お茶出しなど）が行えるよう事業者や認知症当事者と調整を行う。

(2) 基幹型センターの目標内容（主なもの）

ア 地域型センター職員の資質向上

- ・ 令和7年度研修計画に沿って、新任期、現任期（介護支援専門員研修含む）、管理期を実施し、受講後アンケートを実施し、次年度研修計画に活かす。

イ 地域型センターの後方支援

- ・ 緊急及び処遇困難ケースの対応について必要な助言等を行うとともに、どんな内容の相談が多いのか統計を取り、地域型センターへ共有する。

ウ 認知症施策の推進

- ・ 認知症初期集中支援事業の事例集を作成し、認知症初期集中支援チームが対応したケースについて地域型包括支援センターに情報提供する。
- ・ 医療機関との連携の推進をするため医療機関を交えた認知症に関する交流会を行う。

Ⅱ 令和7年度地域包括支援センター収支予算

(単位：円)

番号	地域包括支援センター名	職員 配置	収 入		合 計	支 出 合 計
			市委託料（契約金額）	介護報酬		
1	社協包括支援センター	5	34,595,000	12,640,000	47,235,000	47,235,000
2	ふじのさと包括支援センター	4	27,901,000	4,500,000	32,401,000	32,401,000
3	ぬくもりの里包括支援センター	3	21,056,080	6,001,624	27,057,704	27,057,704
4	いなぶ包括支援センター	3	21,079,000	3,906,183	24,985,183	24,985,183
5	まどいの丘包括支援センター	3	21,068,572	5,874,792	26,943,364	26,943,364
6	ふくしの里包括支援センター	3	21,050,760	3,523,541	24,574,301	24,574,301
7	ほっとかん地域包括支援センター	6	30,180,000	18,100,000	48,280,000	48,280,000
8	豊田地域ケア支援センター	4	30,534,600	5,534,596	36,069,196	36,069,196
9	豊田厚生地域包括支援センター	4	29,347,080	7,990,000	37,337,080	37,337,080
10	トヨタ地域包括支援センター	6	45,310,000	15,000,000	60,310,000	60,310,000
11	地域包括支援センターとよた苑	5	34,514,000	13,010,000	47,524,000	47,524,000
12	みなみ福寿園地域包括支援センター	5	24,200,000	11,516,000	35,716,000	35,716,000
13	地域包括支援センターかずえの郷	5	34,723,000	7,000,000	41,723,000	41,723,000
14	豊田福寿園地域包括支援センター	5	26,657,000	7,736,000	34,393,000	34,393,000
15	みのり園地域包括支援センター	5	27,487,080	6,739,920	34,227,000	34,227,000
16	つつみ園地域包括支援センター	5	25,487,800	8,791,200	34,279,000	34,279,000
17	わかばやし園地域包括支援センター	5	25,929,880	8,205,120	34,135,000	34,135,000
18	足助地域包括支援センター	5	30,274,800	7,700,000	37,974,800	37,974,800
19	笑いの家地域包括支援センター	4	24,889,600	7,000,000	31,889,600	31,889,600
20	ひまわりの街地域包括支援センター	5	27,920,000	8,369,000	36,289,000	36,289,000
21	地域包括支援センターくらがいはけ	5	34,603,000	13,000,000	47,603,000	47,603,000
22	こさの里地域包括支援センター	5	34,503,000	6,400,000	40,903,000	40,903,000
23	ひまわり邸地域包括支援センター	5	24,955,000	13,239,000	38,194,000	38,194,000
24	地域包括支援センター保見の里	5	34,394,000	6,782,000	41,176,000	41,176,000
25	石野の里地域包括支援センター	3	21,008,870	3,500,000	24,508,870	24,508,870
26	地域包括支援センター猿投の楽園	4	27,412,600	3,500,000	30,912,600	30,912,600
27	地域包括支援センター益富の楽園	5	34,709,400	7,500,000	42,209,400	42,209,400
28	地域包括支援センター藤岡の楽園	4	27,901,000	3,800,000	31,701,000	31,701,000
29	星幹包括支援センター	6	58,126,000	-	58,126,000	58,126,000
30	認知症初期集中支援チーム	1	10,381,500	-	10,381,500	10,381,500
合 計			872,199,622	226,858,976	1,099,058,598	1,099,058,598